

## 4 骨粗しょう症検診

### 1 実施状況

16市町から検診の委託を受け14,441人（男性900人、女性13,541人）を実施した。

### 2 検診方法

定量的超音波測定法（QUS）により踵骨を測定

### 3 判定基準

検査項目	性別	異常認めず	要指導	要精検
音響的骨評価値 ( $\times 10^6$ )	男	2.630以上	2.351～2.629	2.351未満
	女	2.428以上	2.158～2.427	2.158未満

### 4 事後指導

保健師が、骨粗しょう症予防の為の適切な食習慣や運動習慣に関する個別指導を実施した。

表1 性・年齢階級別判定内訳

	受診者数	異常認めず (%)	要指導 (%)	要精検 (%)
男	39歳以下	14 (50.0)	6 (42.9)	1 (7.1)
	40～44歳	15 (60.0)	6 (40.0)	0 (0.0)
	45～49歳	16 (43.8)	8 (50.0)	1 (6.3)
	50～54歳	17 (52.9)	6 (35.3)	2 (11.8)
	55～59歳	66 (59.1)	19 (28.8)	8 (12.1)
	60～64歳	218 (59.6)	66 (30.3)	22 (10.1)
	65～69歳	287 (53.3)	103 (35.9)	31 (10.8)
	70～74歳	171 (52.0)	56 (32.7)	26 (15.2)
	75～79歳	62 (38.7)	21 (33.9)	17 (27.4)
	80歳以上	34 (32.4)	10 (29.4)	13 (38.2)
計	900 (53.1)	301 (33.4)	121 (13.4)	
女	39歳以下	1,617 (79.2)	320 (19.8)	16 (1.0)
	40～44歳	939 (80.2)	179 (19.1)	7 (0.7)
	45～49歳	915 (78.8)	178 (19.5)	16 (1.7)
	50～54歳	1,187 (64.4)	366 (30.8)	57 (4.8)
	55～59歳	1,640 (42.4)	762 (46.5)	182 (11.1)
	60～64歳	2,573 (28.0)	1,422 (55.3)	431 (16.8)
	65～69歳	2,607 (24.9)	1,356 (52.0)	601 (23.1)
	70～74歳	1,365 (18.5)	747 (54.7)	366 (26.8)
	75～79歳	474 (13.7)	231 (48.7)	178 (37.6)
	80歳以上	224 (8.0)	79 (35.3)	127 (56.7)
計	13,541 (43.7)	5,640 (41.7)	1,981 (14.6)	
総数	14,441 (44.3)	5,941 (41.1)	2,102 (14.6)	